Rotary

ロータリー：変化をもたらす

Governor's Monthly Letter

2017-2018 Vol.2

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

国際ロータリー第 2550 地区 ガバナー月信 8月号 August

『伊那高原赤そばの里』

Contents

■ロータリーの目的 …… 2
■ガバナーメッセージ …… 3
■会員増強・拡大月間に因んで …… 4
■地区委員長就任あいさつ …… 5
■クラブ会長・幹事紹介 …… 8
■新会員紹介・ガバナーノミニー確定宣言 …… 10
■ロータリー財団補助金活動の報告 …… 11
■2018～19年度一年交換学生募集要項 …… 12
■ロータリーコーディネーターニュース …… 13
■第2550地区 5月 会員増強・出席報告 …… 14
■地区大会案内 …… 15
■地区行事 …… 16

Rotary

ロータリーの目的

The Object of Rotary

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第１ 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第２ 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第３ ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第４ 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

The 4-WAY TEST

言動はこれに照らしてから

１．真実かどうか？
ex.顧客に対し、最良の品質・最良の技術を提供しているか？

２．みんなに公平か？
ex.従業員に対し、安全で快適な職場を提供しているか？

３．好意と友情を深めるか？
ex.業界において公正かつ誠実であり、同業者とともに手を携え、
職業倫理の高揚に努めているか？

４．みんなのためになるかどうか？
ex.納入業者に対し、公正で友好的な関係を築いているか？

言行はこれに照らしてから行うべし

ガバナーメッセージ

「会員増強・新クラブ結成推進月間」によせて

国際ロータリー第2550地区
2017-18年度　ガバナー
太　城　敏　之〔宇都宮東ＲＣ〕

未来を見据え地区組織を刷新。初の衛星クラブ誕生に大きな期待

少子高齢社会や人口減少社会が社会問題の一つとして取り沙汰される中、全国各地のロータリークラブも会員の高齢化や会員数の減少に頭を悩めています。

国際ロータリー第2550地区においてもピーク時は2300人ほどの会員数でしたが、近年は2000人台を割り込み、ここ最近は1750人前後で推移。会員数の伸び悩みに加えて65歳以上が目立つなど、既存会員の高齢化がささやかれはじめました。

こうした状況下において2017-18年度は、会員増強を主眼に地区組織の見直しを行いました。会員組織委員会をこれまでの5人体制から15人体制に強化し、同時に、ガバナー補佐の第1～第9グループ（計10グループ）に1人ずつ、会員増強委員を割り振りました。これによって継続的かつ手厚い会員増強が可能になりました。

また、最近の話題として今年6月、宇都宮90ロータリークラブがスポンサークラブとなる「宇都宮90結（ゆい）ロータリー衛星クラブ」が誕生しました。第2550地区における衛星クラブは初めてであり、既存クラブの強化や新クラブの結成といった視点でも注目されるところです。

若手経営者8名で組織され、女性会員が半数を占める宇都宮90結（ゆい）ロータリー衛星クラブは、第2550地区全体の手本となるほか、次の時代を牽引する原動力としても期待されています。

特に少人数で組織されるロータリークラブにおいては、若手後継者などで組織される衛星クラブの新設は会の存続・発展の重要な足がかりになると考えています。

組織基盤の強化と安定を図るために、一丸となって会員増強に取り組もう！

クラブのサポートと強化の視点では、異なる考え方や経歴を持つ会員が集うことで革新的な活動が促進され、地域のニーズをより幅広く理解できるようになります。そのためにも会員の参加を促し、会員のスキルと関心事項に着目し、クラブの強化と地域社会に変化をもたらす能力を高めていく必要があります。

また、会員増強の具体策については、2017-18年度の「地区の方針と目標」でも触れたように、来る2020年の東京オリンピックに向けた経済の好況を足かがりに、会員を2000名まで増強することを目指します。この会員増強のための取り組みを「2020・2000作戦」と名付け、次期ガバナーとの連携を視野に、10年後を見据えた中長期的な視点で推し進めます。

具体的には、全体で年間150人（2年間で計300人）の会員増強を目指します。

【Action Plan 1　会員の純増　年間目標50人】

会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を目指します。同時に退会防止にも力を入れます。

【Action Plan 2　40歳未満の会員の純増　年間目標50人】

若手会員の増強に力を入れ、クラブの若返りを図ります。会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を目指します。

【Action Plan 3　女性会員の純増　年間目標50人】

女性会員の入会促進を図ります。会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を目指します。

次代を担う若手会員の増強に向けて、「アワード」ならびに「太城賞」を新設

企業活動を継続するために若手人材の確保が欠かせないように、私たち第2550地区においても若手会員の増強は不可欠かつ急務です。

先に触れた【Action Plan 2　40歳未満の会員の純増】をより強く推し進めるために、2017-18年度より「青年会員増強アワード」を新設。新会員の推薦者またはクラブに対し、その功労をたたえ「太城賞」を授与することにしました。

関係団体・関係機関の協力を仰ぎつつ、既存会員が一丸となって会員増強を推し進めます。

会員増強・拡大月間に因んで

会員増強月間に因んで

会員組織委員会
委員長
中　村　　勝　〔宇都宮陽南RC〕

今年度地区の方針では、第一に会員の増強です。
具体的には
① 2020年までに会員数2,000人
② 40才未満の会員の数純増で50名以上
③ 女性会員の純増数50名以上

①の理由ですが､2020年までは景気がよいとの判断。皆さんも東京オリンピック、翌年の栃の葉国体までは景気が良いと思っていることと思います。景気を表す指標にGDPデフレーターと言うのがあります。このGDPデフレーターの推移と日本の会員数の推移は見事に一致しています。景気が良いうちに会員を増やしましょう。まさに今がチャンスです

②の理由ですが2550地区のクラブの中で、会員数の50％以上が65歳以上のクラブは現在23クラブあります。2025年（8年後）団塊の世代は80才に突入しますが、このままでは会員の激減が予想されます。今のうちに是非若い会員を増やす努力をしましょう。

③の理由ですが、世界のロータリークラブの女性会員数の割合は全体の40％ですが日本のロータリーではわずか5％に過ぎません。では当地区では、2017年4月末日の最新情報で見ると会員数1,738名のうち女性会員94名で5.4％と世界に比べるとまだまだ低い状況です。日経新聞によると、2015年栃木県では前年比211人　女性の社長が増となりまして3,779人だそうです。皆様の周りにもきっといらっしゃると思いますので会員増強を考えてください

そして今年の会員組織委員会の方針ですが

① 各クラブへ卓話の提供です。
　各グループでは、次のようなチームを作りました。皆さんのところに卓話に行くメンバーであります。クラブの皆さんが会員増強の必要性を感じていただくためにも是非各担当に声をかけていただきたいと思います。今までの活動はこの会員卓話と増強の研修会でしたが、今年は新たに新会員を誘うきっかけづくりをして行きたいと思います。

②ロータリアンとこれからロータリーに入ってもらいたい人を交えてゴルフコンペの開催。

③ロータリアンとこれからロータリーに入ってもらいたい人（女性限定）のバレンタインコンサートの開催

　5月18日、RID2840　ガバナーエレクトの田中久夫様をお呼びして会員増強セミナーを開催しました。田中様は2014 ～ 2015年度　高崎RC会長時、1年間で51名増強した経験の持ち主であり、その秘訣をお聞きいたしました。

　会員増強は「破壊と創造の精神」である。「これまでが､これからを決める」のではなく「これからが､これまでを決める」の精神であり、歴史や伝統にとらわれない進取の気持ちで望むことだそうです。

　そしてチャンスがあればすぐに出せる三種の神器は

1. クラブの略歴書
2. 被推薦者経歴書（入会申込書）
3. ロータリーの解説書

　を常にカバンの中に入れて取り出せるように･･･

　2550地区のホームページから2の被推薦者経歴書と3のロータリーの解説書（パンフレット）はダウンロードできます。

　会員増強に必要なのは　若者、バカ者、よそ者です。そのココロは

若　者…よく働いて活気に満ちた人。会員増強担当者の若返り
バカ者…常識にとらわれず新鮮で突飛な発想をする人
よそ者…異なった視点から物事を見られる人（新入会員）

以上是非参考にしてください。

卓話担当リスト

グループ名	委員会メンバー	ガバナー補佐
第１グループ	角橋　徹(西那須野)	佐藤　正一(西那須野)
第２グループ	野沢　謙一(氏家)	田島　良久(馬頭小川)
第3グループA	徳原　龍樹(宇都宮北)	佐伯　秀利(宇都宮北)
第3グループB	藤井　康夫(宇都宮南)	若月　章男(宇都宮南)
第４グループ	公文　初江(しもつけ)	中島　一成(しもつけ)
第５グループ	栗原　勉（小山南）	滝沢　重雄(小山南)

グループ名	委員会メンバー	ガバナー補佐
第６グループ	森戸　忠広(栃木南)	長谷川　孝(栃木南)
第７グループ	狐塚　秀幸(今市)	五月女久和(今市)
第８グループ	江原　正一(足利)	橋本　義彦(足利)
第９グループ	芝口　久雄(佐野東)	三井福次郎(佐野)
フリーメンバー	石島　洋(宇都宮) 内山　浩志(宇都宮陽南) 中村　勝(宇都宮陽南)	炭田　匡利(宇都宮東) 湯澤　敦史(宇都宮さつき)

地区委員長就任あいさつ

職業奉仕委員会
委員長
遠　藤　幸　一
〔小山東ＲＣ〕

「職業奉仕」と申しますと、私ども日本のロータリアンにとりましては、ロータリーの根本理念である、金看板であるとして、ロータリーにとって無くてはならいものの如くに教えられて参ったものですが、昨今、ＲＩにおきましても、他国のロータリアンにとりましても、「職業奉仕」について異なった考え方を持つ方々が多いようであると、仄聞致しております。そのような中、太城ガバナーは、ガバナーメッセージの中で、「職業奉仕の理念」の実行、「四つのテストの実践」を、大きく掲げていらっしゃいます。そのようなガバナー方針のもと、内外の「職業奉仕観」の違い、あるべき「職業奉仕」について、等々の考察を深めるべく、①「地区研修、協議会」における討論会の実施（すでに実施済みですが）、②「職業奉仕、研究セミナー」（外部講師招聘による）の実施、③「卓話（クラブからの要請による）」の実施を今年度の地区の活動方針とさせて戴きたく思っております。

クラブ奉仕委員会
委員長
吉　成　慶　司
〔黒羽ＲＣ〕

2017年～2018年国際ロータリー会長に「ロータリー：変化をもたらす」を掲げて、イアンH.S.ライズリー氏が就任し、国際ロータリー第2550地区は太城敏之ガバナーが、「チャレンジ&イノベーション」をテーマに誕生しました。これらの目標の実現には、活力のあるクラブを創ることが大切です。ＲＩの中核的価値観と戦略計画に基づき、地区内51クラブのそれぞれの特性と地域性を考え、より元気なクラブを創っていけますよう、当委員会は、各クラブへの具体的な支援と指導を行って行きたいと思います。

ロータリーアンが互いの尊厳を認め合い、他人のために尽くそうという超我の奉仕に結束して活動することが、活力のあるクラブを創り地域社会を活発にする力となるのです。

そのためには、まず第一に会員同士の親睦を深めることです。常に対話をすることでお互いを理解し、信頼と友情の輪を広げ、若い会員は溢れる情熱と力を十分に発揮し、先輩の会員は貴重な経験に基づいた奉仕の理想を持ち、それぞれの立場からもう一度ロータリーを見直していただいて、ニーズにかなった奉仕活動を実施してください。また私達の職業を通じて、常に真実を堅持し、正義を推進し、正直を旨とし、私達の職業を奉仕の壮大な機会とすることによってロータリーの真価を発揮してください。そうすることによってロータリークラブが地域社会から正しい認識で理解され、クラブのより一層の発展につながります。

クラブ奉仕委員会は、ロータリー情報委員会・会員組織委員会・クラブ例会プログラム委員会から構成されています。これらの委員会から必要な情報を発信提供し、会員組織強化や、クラブ例会の充実が計れればと思います。

青少年奉仕委員会
委員長
白　相　淑　久
〔馬頭小川ＲＣ〕

青少年奉仕委員会は、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者育成プログラム（ＲＹＬＡ）、ロータリー青少年交換の４委員会で構成されています。各委員会はそのプログラムのより一層の充実に努め、地区内各クラブを支援して参ります。皆様には青少年奉仕の各委員会間の連携「クロス・プロモーション」を推進され、青少年にとってその相乗効果をもってプログラムの輝きが増して行く事を期待されております。インターアクトは８月１９、２０日の２日間、全国インターアクト研究会があり、皆様のご協力をお願いしております。ライラはプログラムのより一層の内容の充実、ローターアクトはクラブの充実と拡大、青少年交換は国際理解の更なる推進へ、委員会が皆様へのご支援に向けて努めて参りますので、ご協力の程お願い申し上げます。

これからの若者を支援する各委員会ですが、会員が熟知するべき「青少年と接する際の行動規範に関する声明」（ロータリー章典２．１１０．１）がありますので、プログラムに参加される関係者全員に「虐待およびハラスメントの防止」につきましても周知をお願い致します。RIはこの昨年１１月に青少年保護の手引き（日本語版）をリリース致しました。現在、当地区ホームページに掲載しておりますのでご一読をお願い致します。また当地区危機管理に関する規定も変更され、より広い意味での対応が求められる事となります。今年度は、各クラブの危機対応の準備のため、「危機管理に関する研修会」を予定しておりますので、その際には各クラブの皆様のご参加をお願い致します。

地区委員長就任あいさつ

社会奉仕委員会
委員長
瀬　野　公　男
〔小山南ＲＣ〕

イアン H.S. ライズリーＲＩ会長は、『ロータリー：変化をもたらす』をＲＩテーマに、太城ガバナーは『チャレンジ＆イノベーション』～挑戦と変革で切り拓く、第2550地区の未来～ をガバナーメッセージに掲げて就任致しました。このテーマ並びにメッセージを念頭に、今年度の委員会活動予定に則って各クラブに情報を提供して参りますので、ご協力並びにご意見を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

その第1歩目として、クラブの社会奉仕委員長の皆様に、下記の情報を提供致します。是非、奉仕活動を実施する際にお役立て下さい。また、ご不明の点がございましたらご連絡下さい。クラブ訪問させて頂きます。

＜効果的な奉仕プロジェクトとは？＞
¢ 支援を本当に必要としている問題に取り組む
¢ 地域の人々の生活を向上させる
¢ 恩恵を受ける側の人々の技能や知識を生かす
¢ すべての参加者の貢献を、重要かつ必要なものとして認め、感謝する
¢ 利用可能なリソースを調べた上で実施する
¢ 人々と地域社会の能力を高める

＜今年度の地区社会奉仕委員会の年間活動予定＞
1.「会員一人1本の植樹」で地域環境奉仕活動
2. 講師を招いて「社会奉仕活動事業に関する研修セミナー」の開催
3.「貧困児童」の現状を情報収集し、クラブに情報提供致します。
4. 他地区の社会奉仕委員会へ訪問して情報交換

国際奉仕委員会
委員長
戸　塚　　守
〔足利東RC〕

今年度も国際奉仕委員長を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて当委員会では多くのクラブが、直接海外に出て奉仕活動や交流を実施して頂く事を目的に、海外クラブからの奉仕プロジェクト要請や交流希望等の情報を提供してきました。

その結果、中古消防車寄贈プロジェクト等では、各地で実施される兆しが出てきています。そして今年度も国際奉仕部門の委員長研修会を開催したいと考えています。研修会では情報の詳細説明や現在実施しているクラブの活動報告、グループ討議等により国際奉仕の取り組みなどを知る事ができ、交流等を実施したいと思っているクラブの参考にして頂く良い機会であると思います。また、その研修会や４月に開催された地区協議会の分科会において各クラブの国際奉仕活動の現状等をお聞きすると、多くのクラブが海外での奉仕活動を実施したいという希望がある一方、実際に活動や交流を実施しているクラブに於いても、活動資金等の不安があるという現状が見えてきました。そこで今年度はロータリー財団の資金を活用するグローバル補助金を利用してのプロジェクトに発展させる様、研修会をロータリー財団委員会と連携しての開催にしたいと思っています。

今年度、太城ガバナーのメッセージとして「チャレンジ＆イノベーション」その中で新しい事への挑戦をし、未来を見据えた「変革」を起こすとあります。そのメッセージを受け、各クラブの皆様も、今年こそ直接海外で奉仕活動を実践して頂きたいと思います。その為に我々委員会では各クラブへのサポートを行い、多くのクラブの皆様が一歩踏み出して頂く事を目的に委員会活動をしていきます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

ロータリー財団委員会
委員長
森　本　敬　三
〔大田原中央ＲＣ〕

今年度、太城ガバナーの下、ロータリー財団委員長を仰せつかりました森本と申します。

ロータリーはワールドワイドな活動を通して平和、貧困、人権、環境、健康と闘っている一方、地域の様々な課題と向き合って奉仕活動をして地域社会に貢献しています。

今年度は、年次基金への寄付は１人150ドルを目標にしています。また、ポール・ハリス・フェロー、ポリオプラス等の使途指定寄附へも何卒宜しくお願いします。

さて、来る2020年は日本のロータリークラブ創立100年の記念すべき年度になります。今年度は、その2020年の３年前にあたります。年次基金の寄付額が多ければ、つまり150ドル以上であれば2020年の奉仕活動の原資としての地区補助金が増加する事になりますので、是非、寄付増額をお願いします。

また、今年度、地区補助金申請は33件あり、内奨学金は2件となっています。グローバル補助金申請に関しては現在（2017年6月）の所、4件立ち上がるようです。地区補助金を活用しての地域奉仕活動を、ご検討いただければ幸いです。

地区委員長就任あいさつ

米山記念奨学会委員会
委員長

辻　　裕　司

〔宇都宮東ＲＣ〕

就任挨拶とは申せ、継続3年目です。米山の事業量は数多く又内容も奥深くあります。その為、この３年間、委員会の充実・体制作りに手がけてまいりました。

1年目、卓話研修会を導入しつつ、委員会事業の把握に努めました。委員長になると、実際、目に見えない役務が山ほどありました。

2年目、委員会に専門部会を導入し、学友委員会の他、資金推進委員会、選考委員会、の3委員会体制にし、試行してきました。指定校説明会を導入致しました。

3年目の今年度、3委員会の内容を調整し確立しました。米山事業は特別です。委員にも更なる理解と自覚を求めます。

奨学生はお客様ではない！　米山奨学金は特別な奨学金です。日本全国のロータリアンが、奨学生の学問への熱意や将来の活躍に期待して、働いたお金を寄付して下さったものです。

米山委員会は、ロータリアンが寄付金に託す思いを重く受け止め、奨学生にもしっかり理解させ、この事業をカウンセラー各位・世話クラブ・指導教官・関係各位と共に展開してまいります。

それだけでは終わりません。終了後の学生との連絡維持を絶やさず、寄付金への果てなきお願いを申し上げます。

ソーシャルメディア委員会
委員長

櫻　井　武　彦

〔鹿沼ＲＣ〕

ロータリアンがソーシャルメディアを活用することで、ロータリーの活動を広く・多くの方々に発信していくことが可能となります。

ぜひ『みなさんのクラブのロータリー活動をPRしてください』

ロータリーの活動を通してロータリーの精神にふれていただき、賛同し、興味をもっていただくことで、近い将来ロータリーへの入会につながればと考えています。

また国際ロータリーもみなさんの活動を積極的に支援するために、『MY Rotary』、の機能拡張をはかり、『クラブセントラル』や様々な面でクラブを直接サポートしています。

ソーシャルメディア委員会では、『各クラブのソーシャルメディアを利用したPR』そして『クラブセントラル』・『My Rotary』の活用について、クラブのみなさんをサポートしていきます。

本年度の目標及び活動・・・2550地区のIT化を促進・目標とし

1．クラブセントラル（My Rotary）の活用支援
　クラブセントラル講習会を開催予定（各クラブの管理者　会長または幹事）
2．ホームページ開設またはFACEBOOKページの開設促進

当地区のクラブでホームページまたはFACEBOOKページを持たないクラブへの開設のサポートをし、各クラブでもソーシャルメディアを利用した情報発信が行えるようにする。

今後、ソーシャルメディア委員会委員の増員をしていき各グループをサポートできる体制を整えていきたいと思います。

公共イメージ委員会
委員長

卯　木　伸　男

〔宇都宮90ＲＣ〕

2017 ～ 2018年度RI第2550地区の公共イメージ委員長を仰せつかりました宇都宮90ロータリークラブの卯木伸男です。今年で3年目の就任となりました。

本年度の国際ロータリー、イアンH.S.ライズリー会長は、そのテーマ「ロータリー:変化をもたらす」の中で「ロータリー公共イメージと認知度の向上」を掲げ、「公共イメージが良くなれば、クラブと地域社会との関係も良くなり、入会への関心も高まります」と記しています。また、第2550地区の太城敏之ガバナーも、そのガバナーメッセージ「チャレンジ＆イノベーション」の中で「地区の方針と目標」のひとつに「公共イメージと認知度の向上」を目的とした「地区のIT化促進」を打ち出しています。

公共イメージ委員会としましては、地区全体でRI方針の理解と実現を目指すために、ソーシャルメディア、ロータリー情報など各委員会と連携し、地域社会にロータリー活動を広く知らせるために、今までよりも増した広報活動や地区内での意識向上を目的としたセミナーを開催する考えです。1年間どうぞよろしくお願い申しあげます。

クラブ会長・幹事紹介

第１グループ

大田原

【クラブ会長】
小西久美子（こにしくみこ）

【幹　事】
奈良　靖久（ならやすひさ）

黒磯

【クラブ会長】
髙木　茂（たかぎしげる）

【幹　事】
稲垣　政一（いながきまさいち）

西那須野

【クラブ会長】
小出　文雄（こいでふみお）

【幹　事】
久保　世一（くぼせいいち）

黒羽

【クラブ会長】
吉成　慶司（よしなりけいじ）

【幹　事】
坂本　暸（さかもとあきら）

那須

【クラブ会長】
金澤　清一（かなざわせいいち）

【幹　事】
大道　善之（おおみちよしゆき）

塩原

【クラブ会長】
薄井　孝男（うすいたかお）

【幹　事】
菊池　悟（きくちさとる）

大田原中央

【クラブ会長】
花塚　明（はなつかあきら）

【幹　事】
川永　作衛（かわながさくえ）

第２グループ

烏山

【クラブ会長】
堀江　竜也（ほりえたつや）

【幹　事】
滝口　貴史（たきぐちたかし）

氏家

【クラブ会長】
手塚　慎一（てづかしんいち）

【幹　事】
中村　浩之（なかむらひろし）

矢板

【クラブ会長】
桜井　恵二（さくらいけいじ）

【幹　事】
内田ヨシ子（うちだよしこ）

馬頭小川

【クラブ会長】
髙野　徹也（たかのてつや）

【幹　事】
大熊　貞雄（おおくまさだお）

高根沢

【クラブ会長】
福冨　賢治（ふくとみけんじ）

【幹　事】
澤畑　宏之（さわはたひろゆき）

第３グループA

宇都宮

【クラブ会長】
印出井敏英（いんでいとしひで）

【幹　事】
飯村　悟（いいむらさとる）

宇都宮西

【クラブ会長】
須賀　英之（すがひでゆき）

【幹　事】
鈴木　徳郎（すずきのりお）

宇都宮北

【クラブ会長】
林田　鐵弥（はやしだてつや）

【幹　事】
藤田　克彦（ふじたかつひこ）

宇都宮90

【クラブ会長】
塩井　賢一（しおいけんいち）

【幹　事】
関　明彦（せきあきひこ）

宇都宮陽北

【クラブ会長】
寺田美智子（てらだみちこ）

【幹　事】
古矢　幸伸（ふるやゆきのぶ）

第３グループB

宇都宮東

【クラブ会長】
田嶋　章夫（たじまあきお）

【幹　事】
片嶋　常隆（かたしまつねたか）

宇都宮南

【クラブ会長】
坂本　昭一（さかもとしょういち）

【幹　事】
藤島　拓（ふじしまたく）

宇都宮陽東

【クラブ会長】
鈴木　修司（すずきしゅうじ）

【幹　事】
川人　健司（かわひとたけし）

宇都宮陽南

【クラブ会長】
日下田真美（ひげたまみ）

【幹　事】
青島由加里（あおしまゆかり）

宇都宮さつき

【クラブ会長】
武田　文夫（たけだふみお）

【幹　事】
児玉　博利（こだまひろとし）

第４グループ

真岡

【クラブ会長】
金子　正男（かねこまさお）

【幹　事】
石塚　龍夫（いしづかたつお）

益子

【クラブ会長】
萩原　新也（はぎわらしんや）

【幹　事】
大畑　和広（おおはたかずひろ）

真岡西

【クラブ会長】
入江　省吾（いりえしょうご）

【幹　事】
七海　朱美（ななうみあけみ）

しもつけ

【クラブ会長】
上野　秀雄（うえのひでお）

【幹　事】
谷中　好江（やなかよしえ）

クラブ会長・幹事紹介

第5グループ

小山

【クラブ会長】
梶原　時雄

【幹　事】
飯嶋　武夫

小山南

【クラブ会長】
知久　静江

【幹　事】
稲葉　操

小山東

【クラブ会長】
嶋田　政利

【幹　事】
石川　雅也

小山北

【クラブ会長】
石川　陽二

【幹　事】
鈴木　一雄

小山中央

【クラブ会長】
横田　学

【幹　事】
町田　憲昭

第6グループ

栃木

【クラブ会長】
小井沼幹生

【幹　事】
菅井　忠明

栃木西

【クラブ会長】
狐塚　育男

【幹　事】
早乙女雅彦

壬生

【クラブ会長】
渡邉　英喜

【幹　事】
髙山　英城

栃木南

【クラブ会長】
橋本　徳雄

【幹　事】
鈴木　典克

第7グループ

日光

【クラブ会長】
相良　芳隆

【幹　事】
野本　晃也

鹿沼

【クラブ会長】
金子　昭彦

【幹　事】
川邉　清

今市

【クラブ会長】
八木澤享一

【幹　事】
大出　雄一

鹿沼東

【クラブ会長】
見目　博克

【幹　事】
前田　裕之

鹿沼あわの

【クラブ会長】
池澤　達夫

【幹　事】
横川　恵

鹿沼中央

【クラブ会長】
黒川　英一

【幹　事】
岩本　文雄

今市きぬ

【クラブ会長】
小林健二郎

【幹　事】
金子　博明

第8グループ

足利

【クラブ会長】
藤生　浩貴

【幹　事】
羅田　秀顕

足利東

【クラブ会長】
中島　恭三

【幹　事】
阿左美善枝

足利西

【クラブ会長】
石井　敏夫

【幹　事】
田村　繁守

足利わたらせ

【クラブ会長】
真尾　進一

【幹　事】
栗原　茂夫

第9グループ

佐野

【クラブ会長】
福田　紳一

【幹　事】
後藤　俊一

葛生

【クラブ会長】
片柳　克敏

【幹　事】
篠崎三智雄

田沼

【クラブ会長】
増田　邦雄

【幹　事】
遠藤　計二

佐野東

【クラブ会長】
井口　隆晴

【幹　事】
日下野幸男

岩舟

【クラブ会長】
市村　隆

【幹　事】
石渡　正男

新会員紹介

飯塚達郎（いいづかたつろう）
葛生ＲＣ
飯塚産業（株）
代表取締役
平成29年1月10日入会
皆様のご指導のもと、地域社会に貢献できますように努力してまいります。

蓼沼大介（たでぬまだいすけ）
葛生ＲＣ
（株）蓼沼運輸
常務取締役
平成29年1月10日入会
歴史あるクラブに入会でき光栄に思います。社会貢献に努めてまいります。

金子敏彦（かねこ としひこ）
田沼ＲＣ
佐野信用金庫
田沼支店　支店長
平成29年4月1日入会
自分の仕事で他者に奉仕します。親身に寄り添い、地域の発展、ご家庭の繁栄に奉仕。

本間英夫（ほんまひでお）
小山ＲＣ
日本生命保険相互会社
小山支社　支社長
平成29年4月13日入会
福岡から参りました。これから小山を沢山勉強し貢献できるように努めます。

福田光浩（ふくだみつひろ）
岩舟ＲＣ
（株）福田土木
代表取締役
平成29年4月28日入会
ロータリーで勉強させて頂きたいと思っています。よろしくお願い致します。

五十畑賀章（いかはたよしあき）
岩舟ＲＣ
（株）五十畑組
代表取締役
平成29年5月1日入会
地域貢献を通して、奉仕の理念へのご指導宜しくお願い致します。

佐藤周（さとうしゅう）
宇都宮東ＲＣ
アサヒビール（株）
栃木支社　支社長
平成29年5月9日入会
微力ながら奉仕の精神で地域に貢献して参ります。何卒宜しくお願い致します。

髙橋浩昭（たかはしひろあき）
鹿沼ＲＣ
（株）足利銀行
鹿沼支店　支店長
平成29年5月11日入会
４月に当地に着任致しました。どうぞよろしくお願い致します。

小保方明美（おぼかたあけみ）
宇都宮南ＲＣ
宗教法人明星山虚空蔵院光徳寺
寺庭婦人
平成29年5月17日入会
よろしくお願いいたします。

三野輪明人（みのわあきひと）
宇都宮ＲＣ
（株）ＪＴＢ関東 法人営業
宇都宮支店　支店長
平成29年5月18日入会
ロータリーを通して自分を磨いていきたいと思います。よろしくお願い致します。

西村拓浩（にしむらたくひろ）
宇都宮ＲＣ
東京海上日動火災保険(株)
栃木支店　支店長
平成29年5月19日入会
京都より参りました。栃木での暮らし公私共に充実させたいと思います。

入澤俊夫（いりさわとしお）
田沼ＲＣ
三好砿業（株）
執行役員総務部長
平成29年6月1日入会
初めてのロータリー入会となります。宜しくお願いいたします。

ガバナーノミニー確定宣言

2019-20年度ガバナー候補者の推薦期間を、2016-17年度ガバナー月信第5号で公示しましたが、2017年1月10日の締め切りまでに候補者の推薦は有りませんでした。2017年7月9日、地区ガバナー指名委員会は、RI細則14条20節に基づき、栃木ロータリークラブ会員川嶋幸雄君を2019－20年度のガバナーノミニーに指名いたしました。よって、川嶋幸雄君を「2019－20年度　国際ロータリー第2550地区ガバナーノミニー」として正式に確定致しました事を茲許宣言いたします。

国際ロータリー第2550地区ガバナー　太城　敏之
2017―18年度ガバナー指名委員会委員長　飯村　慎一

川嶋幸雄（かわしまゆきお）
〔栃木RC〕

【経歴】
生年月日　1947年2月23日
職業分類　医療器具
勤務先　（株）タスク　代表取締役社長
ロータリー歴　1997年5月21日　栃木ロータリークラブ入会
2004年～05年　クラブ幹事
2016年～17年　クラブ会長
その他　MPHF 2回、米山功労者 5回

ロータリー財団補助金活動の報告

補助金小委員会 委員長　森本敬三 [大田原中央]

地区補助金

プロジェクト内容	実施地	提唱クラブ	支払額（$）	支払額（円）
大田原クラブと紫陽花を育てる会との共同による植樹活動	日本	大田原ＲＣ	2,200	224,400
那須塩原みるふぃカップジュニアテニストーナメント	日本	黒磯ＲＣ	2,150	219,300
子どもの夢サポート	日本	西那須野ＲＣ	1,950	198,900
黒羽ロータリークラブ杯ソフトテニス研修大会	日本	黒羽ＲＣ	1,550	158,100
ふれあいの森との交流	日本	塩原ＲＣ	1,320	134,640
栃木県立南那須特別支援学校　長期支援プロジェクト３	日本	烏山ＲＣ	1,700	173,400
地域への植樹活動への支援	日本	馬頭小川ＲＣ	1,050	107,100
ろう者及び身体障がい者が集う施設づくり	日本	宇都宮９０ＲＣ	2,350	239,700
カンボジア国シエムリアップ州へ消防自動車を寄贈	日本	宇都宮東ＲＣ	1,950	198,900
宇河地区勝ち抜き剣道大会支援	日本	宇都宮陽東ＲＣ	1,650	168,300
老人・身障合同スポーツ大会	日本	真岡ＲＣ	1,450	147,900
児童養護施設あかつき寮との交流会（河川敷清掃活動）	日本	真岡西ＲＣ	1,000	102,000
ロータリー子供文庫の設置と読書感想文コンクール	日本	小山南ＲＣ	1,850	188,700
下野古麻呂の偉大な功績	日本	小山北ＲＣ	950	96,900
芋掘り収穫祭	日本	小山中央ＲＣ	1,200	122,400
巴波桜植樹	日本	栃木ＲＣ	1,750	178,500
青少年未来事業	日本	栃木西ＲＣ	1,380	140,760
壬生町親子で学ぶ地域の歴史と命の大切	日本	壬生ＲＣ	1,600	163,200
Safety Bank Project　児童のための交通安全啓発活動	日本	栃木南ＲＣ	1,000	102,000
鹿沼市自然体験交流センター内木製テーブルの制作	日本	鹿沼ＲＣ	2,250	229,500
健全育成教育講演会	日本	今市ＲＣ	1,250	127,500
まちの駅「新鹿沼宿」時計台設置プロジェクト	日本	鹿沼東ＲＣ	1,300	132,600
雪遊び・そり遊び・そしてスノーモービルも	日本	鹿沼中央ＲＣ	0	0
図書の寄贈	日本	足利東	1,800	183,600
（新）秋の自然に親しむ会	日本	佐野ＲＣ	2,100	214,200
青藍泰斗高等学校葛生インターアクトクラブ支援事業	日本	葛生ＲＣ	1,600	163,200
いじめゼロ・さのまるサミット宣言クリアファイルの配布	日本	佐野東ＲＣ	950	96,900
地域医療技術への支援	米国	宇都宮陽北ＲＣ	9,804	1,000,008
帝京科学大学　生活環境学部　アニマルサイエンス学科	日本	西那須野ＲＣ	4,902	500,004
白鴎大学教育学部発達科学科児童教育専攻	日本	西那須野ＲＣ	4,902	500,004
送金手数料、資料作成費等			1,697	173,094
合　　計			62,605	6,385,710

※プロジェクト期間途中で、中止1件$950（鹿沼中央RC）が発生し、プロジェクト最終使用額は62,605ドルとなった。
※上記は、ロータリー財団から支払を受けた2016年8月のRIレート（102円）で計算。

＜グローバル補助金＞

プロジェクト内容	実施地	提唱クラブ	プロジェクト総額（ドル）	DDF拠出額（ドル）
医療法人台湾血液基金会新竹献血センターに「医療用特殊血冷凍/冷蔵輸送車」を寄贈する。GG1746913	台湾 3500地区	西那須野 RC	98,864	16,000
地域医療品質の向上と維持のための医療器具寄贈。GG1643067	タイ国 3350地区	足利東 RC	36,750	15,000
合　　計				31,000

＜寄贈＞

寄贈先	寄贈額（ドル）
ポリオプラス基金	33,000
ロータリー平和センター	25,000
合　　計	58,000

＜DDF使用状況＞

項　　目	DDF額（ドル）	配分額（ドル）
3年前の年次基金シェアの50%	109,113.55	
前年度からの繰越金	151,767.80	
利用できる恒久基金シェア収益の50%	18,621.60	
地区補助金申請額		63,555
グローバル補助金		31,000
寄贈額		58,000
合　　計	279,502.95	152,555

未使用のDDF額（翌年度への繰越金）	126,947.95

2018～19年度一年交換学生募集要項

青少年交換委員会
委員長　藤田勝春 [宇都宮90]

国際理解と親善を推進するロータリー青少年交換プログラムは、親善使節として最長一年間に亘り海外で生活、通学し、ホストロータリークラブの指導の下、様々な活動に参加できる大変意義のある学生のための派遣プログラムです。交換学生はホストファミリーと一緒に生活し、他国の生活、文化、教育などを体験します。そのプログラムに参加する一年交換学生を、下記要項の通り募集致します。

派 遣 国　アジア、アメリカ、欧州等（派遣先は委員会により決定します。）

派遣期間　2018年8月頃～2019年7月頃の約1年間

募集人数　若干名

応募資格　1.栃木県内に居住または県内の高校に在学している高校1年生及び2年生
（現在中学3年生で、来年8月には15歳に達する生徒も含まれます。）
2.保護者の承諾、学校長とロータリークラブの推薦を得られる者

費用負担　個人負担:往復航空運賃、渡航手続き費、保険料、研修費（35万円…この金額には、地区所定のブレザー、名刺、ネームプレート等が含まれます。）等
派遣先国での生活費、学費は全て受入ロータリークラブが負担します。滞在中、受入ロータリークラブから、毎月1万円程度の小遣いの支給があります。

応募方法　地区ホームページ　http://www.rid2550.com/より申請書一式ダウンロードしてください。
お申し込みは、下記あて郵送もしくは持参。
〒320-0826　宇都宮市西原町142宇都宮グランドホテル内
国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所　TEL: 028-651-2550
E-mail: m2550@agate.plala.or.jp

応募締切　2017年　9月25日（月）　必着

選考試験　2017年10月　8日（日）　場所:宇都宮グランドホテル内　ガバナー事務所の予定

合否発表　2週間以内に本人、推薦クラブに文書で通知されます。

研 修 会　合格者は数回の研修会（オリエンテーション）の義務出席があります。その間、交換学生として不適当とみなされた場合、合格を取り消す場合もありますので、予めご了承下さい。
（宿泊研修11月18日（土）、19日（日）、保護者同伴の研修等もあります。）

派遣国決定　数回のオリエンテーションを経た後、最終的に地区青少年交換委員会が決定します。

交換とは地区（District）と地区の交換ですから、推薦クラブが来日学生の受入クラブとなる訳ではありません。又交換プログラムは、単に語学修得を目的にした制度ではなく、日本と相手国の相互理解を通し、世界平和を推進するロータリーの「青少年のためのプログラム」です。
また、派遣学生のご家庭には、当プログラムへの積極的なご協力が望まれます。

Rotary Zones 1 & 2 & 3 コーディネーター NEWS

2017年8月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■ 各ゾーンにはロータリーコーディネーター（RC）、ロータリー公共イメージコーディネーター（RPIC）、ロータリー財団地域コーディネーター（RRFC）、恒久基金／大口寄付アドバイザー（EMGA）の3人のコーディネーターと1人のアドバイザーが国際ロータリーから任命されています。私どもの役割は、研修者、コンサルタント、アドバイザーとして、ガバナーと地区チームの皆さまをサポートすることです。会員の入会と参加の促進、地域社会でのロータリーの推進、ロータリー財団の支援を通じて国際ロータリーの戦略計画を遂行するために、ガバナーの皆さまと地域リーダーがチームとなって協力することが重要となります。従いまして、地区セミナー、地区大会、PETS、地区研修・協議会などにおいて、それぞれの分野に関するプレゼンテーションを行うことのできる機会がありましたら、お手伝いをさせていただきます。コーディネーター、アドバイザーおよびコーディネーター補佐一同、今年度が皆さまにとって実り多い1年となることを願っております。

第1ゾーン　ロータリーコーディネーター　酒井正人（RID2510:函館五稜郭RC）

RCの主な役目は「クラブのサポートと強化」で、特に会員増強に向けた支援であります。しかし、ご承知のようにゾーンの再編が行われ、日本は2.5ゾーンに縮小されることになります。これを元に戻すためには約6千名の会員を純増しなければまりません。日本には2千強のロータリークラブがあります。5年間で各クラブが純増3名を達成できれば決して夢のような話ではないと思います。みんなで頑張りましょう。

第1ゾーン　ロータリー公共イメージコーディネーター　鈴木秀憲（RID2570:吹上RC）

公共イメージと認知度の向上のために行うべき事は、①我々ロータリアンの活動について ②世間へ発信する内容について ③世間へ発信する方法について の三つに分けられると考えます。単に広報するのではなく、「世間の方々に良いイメージでロータリーについてご理解頂く」事が大切です。この観点から、今後上記①,②,③について、皆様と共に考えたいと存じます。どうぞ宜しくお願い致します。

第2ゾーン　ロータリーコーディネーター　田中正規（RID2760:西尾RC）

昨年4月の規定審議会はロータリーの歴史上の転機と言われています。すなわちクラブの裁量が大きくなり、柔軟性が増しました。柔軟なクラブ運営（例会の形式の多様化、出席要件の緩和、異なる会員種類の提供、例会スケジュールの変更等）とクラブの強化が求められています。それには例会の充実、多くの会員のリーダーシップの発揮、ビジョンの作成、新会員の指導等があります。戦略計画に基づき、目標設定、行動計画の立案、実行が必要とされます。そのために、RIから多くのリソースが提供されています。私たちゾーンのロータリーコーディネーターも利用してください。

第2ゾーン　ロータリー公共イメージコーディネーター　渡辺治夫（RID2780:横須賀RC）

国際ロータリー第2ゾーン「ロータリー公共イメージコーディネーター」という身に余る重責に身の引き締まる思いでおります。RPICの任務に初めて取り組みますが、誠心誠意務めてまいりますので皆様のお力添えを賜りたくお願い申し上げます。イアンH. S. ライズリーRI会長は、「ロータリーとは何ですか？」という問いに「自らの〝行動〟によって答えましょう」と述べました。そしてRIは「People of Action（世界を変える行動人）」公共イメージキャンペーンをはじめています。このキャンペーンに則り、行動を持って「公共イメージと認知度の向上」に取り組んで参りたいと存じます。

第3ゾーン　ロータリーコーディネーター　若林紀男（RID2660:大阪東RC）

愈々新年度が始まり、ガバナーの皆様には勇躍の思いを持って任務に就かれておられると存じます。RIの会長は年ごとに替わっても常に会員基盤の強化推進を提唱されます。日本に於いても「会員増強」は喫緊の課題であり、地区・クラブでは大きなウェイトをかけて取り組み続けておられます。本年度第3ゾーンのリーダーの方々と共に、地道にクラブ活性化→会員維持・会員増強の成果をあげる為、ARCによる地区別専任担当制を用いてご協力させていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

関西地区担当　高島凱夫(D2660)　中国地区　伊藤 文利(D2690)　九州地区　穴井元昭(D2700)

第3ゾーン　ロータリー公共イメージコーディネーター　横山守雄（D2660:大阪中央RC）

昨年度一年目はRPICとして、どの様な活動が各クラブと各地区にメリットを齎すことができるのか暗中模索の状態からスタートいたしました。ゾーン内各地区の皆様と対話を重ねることによって、各クラブや地区のニーズが次第に汲み取れるようになりました。近年、ロータリーの公共イメージと認知度の向上活動、そしてRI・地区・クラブ運営のIT化が加速しております。新年度はギアアップを図り会員の皆様に少しでもお役に立てますように努力いたします。引き続き皆様のご協力を宜しくお願い申上げます。

第2550地区 5月 会員増強・出席報告

分区	クラブ名	例回数	出席率		会員数							
			今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第1グループ	大田原	3	79.95	85.05	27	28	0	0	2	1	1	1
	黒磯	4	92.4	96.41	36	38	1	0	3	1	2	2
	西那須野	4	91.82	94.33	40	42	1	0	6	4	2	2
	黒羽	3	96.67	93.11	10	9	0	0	0	1	-1	0
	那須	2	71.43	73.57	8	8	0	0	0	0	0	2
	塩原	2	72.22	70.03	9	9	0	0	0	0	0	3
	大田原中央	3	86.36	77.17	23	22	0	0	0	1	-1	1
第2グループ	烏山	4	96.95	90.3	14	15	0	0	1	0	1	1
	氏家	2	89.76	80.95	22	23	1	0	3	2	1	1
	矢板	4	70.73	69.79	16	15	0	0	0	1	-1	3
	馬頭小川	4	86.5	88.87	21	22	0	0	1	0	1	0
	高根沢	5	81.3	83.41	15	15	0	0	2	2	0	0
第3Aグループ	宇都宮	4	62.6	64.58	103	103	1	1	7	7	0	1
	宇都宮西	3	83.33	82.37	74	77	0	0	7	4	3	0
	宇都宮北	3	70	73.59	49	50	0	0	2	1	1	0
	宇都宮90	5	90.9	89.83	42	45	0	0	3	0	3	3
	宇都宮陽北	4	82.82	77.9	34	34	0	0	1	1	0	3
第3Bグループ	宇都宮東	4	88.86	89.89	116	119	1	1	7	4	3	0
	宇都宮南	4	72.52	80.08	51	52	1	0	3	2	1	2
	宇都宮陽東	4	91.1	82.34	47	49	0	0	3	1	2	6
	宇都宮陽南	3	85.96	83.47	22	22	0	0	0	0	0	5
	宇都宮さつき	4	76	73.06	23	25	0	0	2	0	2	2
第4グループ	真岡	3	93.45	91.59	52	52	1	1	3	3	0	0
	益子	4	84.1	92.86	29	35	0	0	6	0	6	3
	真岡西	4	86.89	90.78	38	37	0	0	2	3	-1	5
	しもつけ	4	89.15	90.17	33	30	0	0	0	3	-3	7

分区	クラブ名	例回数	出席率		会員数							
			今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第5グループ	小山	3	88.9	90.45	30	30	0	0	3	3	0	0
	小山南	4	98.53	91.85	20	19	0	0	0	1	-1	4
	小山東	3	84.6	88.56	26	26	1	1	1	1	0	0
	小山北	4	87.85	85.1	20	21	0	0	1	0	1	0
	小山中央	4	79	75.36	29	29	0	0	0	0	0	2
第6グループ	栃木	4	69.6	74.3	43	43	0	1	4	4	0	2
	栃木西	4	100	87.15	24	26	0	0	3	1	2	1
	壬生	4	75.28	82.58	20	21	0	0	3	2	1	2
	栃木南	3	81.96	83.22	35	37	0	0	4	2	2	10
第7グループ	日光	3	79.66	79.72	21	24	0	0	3	0	3	6
	鹿沼	3	77	80.88	57	57	0	0	1	1	0	1
	今市	4	46.95	49.57	41	41	1	0	1	1	0	0
	鹿沼東	4	84.93	84.65	40	38	0	0	0	2	-2	4
	鹿沼あわの	2	85.7	89.94	7	7	0	0	0	0	0	1
	鹿沼中央	2	73.81	83.18	20	21	0	0	1	0	1	1
	今市きぬ	3	85.18	94.18	28	27	0	0	2	3	-1	0
第8グループ	足利	3	71.25	65.22	33	33	0	0	2	2	0	0
	足利東	4	77.94	76.95	50	51	0	0	4	3	1	7
	足利西	3	85.18	91.72	11	11	0	0	0	0	0	0
	足利わたらせ	3	90.14	91.12	31	31	0	0	1	1	0	0
第9グループ	佐野	4	89.05	82.38	64	62	0	0	2	4	-2	0
	葛生	4	95.4	93.71	35	38	0	0	3	0	3	0
	田沼	3	83.8	89.5	41	41	1	1	2	2	0	0
	佐野東	3	80.69	84.31	22	23	0	0	2	1	1	2
	岩舟	4	91.7	91.29	8	11	2	0	3	0	3	0
	51RC		83.1	83.38	1710	1744	12	6	110	76	34	96

通信文庫

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPOFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えでありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

［ 下記申込先：ロータリー文庫 ］

ロータリーの情報　文庫通信357号

「もっと世界を見つめ直ほそう」	千　玄室	2016	6p	D.2640地区大会記録誌
「まとめと提言」	黒田　正宏	2017	3p	ロータリーの職業奉仕の歩みと今後への提案
「私の信奉するロータリー」	松宮　剛	2017	10p	
「ロータリーはどこに行く?～日本のロータリー100周年に　向けて」	本田　博己	2017	10p	D.2760地区大会記録誌
「ロータリーを解り難くしているもの」	大重　勝弘	2017	1p	RI2730D月信
「職業奉仕・Vocational ServiceJ」		2017	2p	RI2730D月信
「2016年規定審議会における職業奉仕の変更点」		2017	2p	RI2650D月信
「規定審議会決定に対する日本ロータリーの統一的見解について」	富田　英寿	2017	4p	RI2700D月信
「ロータリー考『例会の頻度』」	岡部　一輝	2017	2p	RI2610D月信
「ロータリーの新しいゾーン構成が決まる」		2017	2p	RI2650D月信

最近の文献から　文庫通信358号

「ロータリー概論－ロータリー史からみた奉仕の理想」		2002	167p	あわじ中央R.C.
「ロータリーエッセイ-英米史の中でのポール P.ハリス考」	矢作　好英	2009	27p	
「ロータリーの基本～研修の手引き」	本田　博己	2012	40p	
「全く私（わたくし）的なロータリーの記録」	井原　俊彦	2015	83p	
「職業奉仕を学ぶ」		2015	108p	RI2680D
「クラブ会長スピーチ集」		2016	94p	RI2650D
「『ロータリーの真髄』～変えてはいけないロータリー」	深川　純一	2017	31p	RI2510D IM実行委員会
「世界でよいことをしよう:ロータリー財団百年誌」	デイビッド C.フォワード	2015	296p	R.I.〔RI日本事務局 FAX（03）5439-0405〕
「ロータリー入門書2017～2018年度版」	前原　勝樹 重田　政信 渡辺　好政	2017	227p	〔北斗事業出版 TEL（03）5207-6681〕
「ロータリー財団ハンドブック」		2017	112p	RI2750D〔FAX（03）5472-2750〕

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL03-3433-6456・FAX03-3459-7506　http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時　　休館＝土・日・祝祭日

2017-2018年度
RI2550地区大会開催のご案内

ガバナー
太城　敏之

地区大会実行委員長
青木　格次

ロータリアンの皆様へ

2017-2018年度、国際ロータリー第2550地区の地区大会はイアン・ライズリー会長の掲げる<ROTARY：Making a Difference ロータリー：変化をもたらす>のテーマに基づき、私達はロータリーの活動を通して何を変えるべきか、何を変化させることが出来るかについて、宇都宮東ロータリークラブ全員で考え、準備を進めております。

そこで3日目の本会議では、前半は田中章雄氏による【栃木県のブランド力UPについて】の記念セミナーを、後半は 元RI会長田中作次氏と元RI研修リーダー中村靖治氏をお招きし【ロータリーを語ろう】のテーマのもと、会場参加型のワークショップ形式の討論会を開催し、大いに語って欲しいと企画いたしました。

2日目の会長幹事会＆地区指導者育成セミナーでは、国際ロータリー研修リーダーの足立功一氏に記念講演をお願いしてあります。

三日間の地区大会となりますが、地区大会を通してロータリアンとしての自覚と見識を深め、また親睦の輪が広がる事を祈念し、ホストクラブ一同皆様のお越しを待ちしておりますので是非、御参加下さい。

10/13(金) 記念ゴルフ大会

会場/宇都宮カンツリークラブ

10/14(土) 会長・幹事会/地区指導者育成セミナー

会場/ホテルニューイタヤ

会長幹事会

13:00	登録・受付開始
13:30	開会・点鐘
	RI会長代理挨拶
	地区会計収支及び監査報告
	各種表彰
	委員会報告
15:00	閉会・点鐘

地区指導者育成セミナー

15:05	開会・点鐘
	ガバナー挨拶
	地区研修委員長挨拶
15:20	**講師　足立功一氏**
	質疑応答
	謝辞
16:30	閉会・点鐘

10/14(土) RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

会場/ホテルニューイタヤ

16:30	登録・受付開始
17:00	RI会長代理ご夫妻入場
	開会の言葉
	歓迎の言葉
17:10	ガバナー挨拶
	RI会長代理挨拶
17:30	乾杯・祝宴
19:30	閉会の言葉

10/15(日) 地区大会本会議

会場/宇都宮グランドホテル

8:30	登録開始
9:00	開会・点鐘
	RI会長代理挨拶・現況報告
	大会委員会報告
	記念事業目録贈呈
10:55	**記念セミナー**　田中 章雄氏による
	【団子3県のブランド力UPについて】
12:00	昼食・休憩(12:00～12:50)
12:50	特別招待学生紹介
13:50	**記念ワークショップ**
	田中 作治氏・中村 靖治氏
	【ロータリーを語ろう】
15:15	参加クラブとガバナー補佐紹介
	各種表彰
	記念品贈呈
16:25	ガバナーエレクト・ノミニー挨拶
	新入会員紹介
	次期地区大会ホストクラブ挨拶
16:50	RI会長代理所感
	ガバナー謝辞
	閉会の辞
17:00	閉会の点鐘　手に手つないで

地区指導者育成セミナー

地区指導者育成セミナー講師
足立功一
(釧路北RC)

<略　歴>
1953年(昭和28年)2月19日　札幌市生
医療法人社団　功仁会理事長、釧路皮膚科クリニック院長

<プロフィール>
1993年　釧路北RC入会
2004年　クラブ会長
2008年　2008-2009年度　ガバナー
2014年　国際ロータリー第2690地区会長代理
　　国際ロータリー理事指名委員
2017年　2017年～18年国際ロータリー研修リーダー

記念セミナー

「栃木県のブランド力UP！へのシナリオ」
～団子3県から抜け出すには？～

栃木県には世界遺産もあれば、温泉も高品質な農産品も豊富にある。それなのになぜ？栃木県の評価には疑問がたくさんあります。このセミナーでは、これらの原因を明らかにし、解決する方策について一緒に考えたいと思います。

株式会社ブランド総合研究所
田中章雄
(代表取締役社長)

<プロフィール>
1959年福井県生まれ、東京工業大学理学部卒業。地域ブランドの提唱者および第一人者として、地域ブランドや地域活性化についての講演・セミナーを実施する。

記念ワークショップ

ロータリーを語ろう

会場内参加型のワークショップ形式で、ロータリーについて大いに語って頂きたいと思います。皆様の意見や質問に適切なアドバイスを頂けるものと思います。この機会にロータリーを大いに語ろうではありませんか、是非御参加ください。

田中作次
(八潮RC)

<プロフィール>
1975年　八潮RC創立会員
1994年　RI第2770地区ガバナー
2003年　国際ロータリー理事
2007年　バーミンガム国際大会委員会委員長
2012年　国際ロータリー会長に就任

コーディネーター
中村靖治
(吉川RC)

<プロフィール>
1979年　吉川ロータリークラブ入会
1991年　吉川RC　第21代会長
2007年　国際ロータリー第2770地区ガバナー
2009年　国際ロータリー研修リーダー
2011年　第2840地区(群馬) RI会長代理

地区内主要行事

2017年

8月	6	日	クラブ米山委員長会議並びに米山カウンセラー研修会	ホテルニューイタヤ
	19~20	土~日	第6回全国インターアクト研究会　並びに 第4回全国インターアクト委員長会議	1日目（19日）東武ホテルグランデ
				2日目（20日）栃木県教育会館
	25	金	社会奉仕委員会打合せ	ガバナー事務所
	26	土	財団補助金支給説明会	宇都宮グランドホテル
	26	土	第2回RLI研修準備委員会	宇都宮グランドホテル
	27	日	ロータリアン会員増強親睦ゴルフ大会	宇都宮カンツリークラブ
	29	火	第一回国際ロータリー第2550地区　ゴルフ選手権	日光カントリークラブ
9月	24	日	ロータリーリーダーシップ研究会（RLI）　パートⅠ	作新学院大学

RLI開催案内

Rotary Leadership Institute

ロータリーリーダーシップ研究会(RLI)始まる！

ロータリーリーダーシップ研究会運営委員長　パストガバナー　中谷　研一〔足利東RC〕

みんなでロータリーを自由に語ろう、みんなでロータリーの思いを語ろう!!

いよいよ当地区で「RLI」がスタートします。ロータリーをもっと知りたい方、ロータリーを熱く語りたい方集合!!「RLI」を通して地区内ロータリアンと親睦の輪を広げましょう。

開催日　パートⅠ　9月24日(日)
パートⅡ　10月　9日(月・祝日)
パートⅢ　12月23日(土・祝日)

場　所　宇都宮　作新学院大学

詳細は、後日クラブ宛ご案内致します。

表紙写真説明

第６回「宇東写楽」写真展出品作品

『伊那高原赤そばの里』

撮影：太城 敏之（宇都宮東）

長野県を旅した時に箕輪町伊那高原で日本では珍しい赤いそばが4.2haの広い敷地一面に花をつけます。遠くヒマラヤの地から持ち帰ったそばの実は「高嶺ルビー」と名づけられたそうです。

お詫びと訂正

第1号の月信に2穴加工を施さないで発行してしまいファイル保存にお手数をかけた事お詫び申し上げます。また、1頁の「ロータリーレート」が111円に変更がありましたのを110円で記載してしまい、正式には111円のレートであります。訂正とお詫びを申し上げます。

Rotary

国際ロータリー第2550地区　ガバナー事務所

〒320-0826　宇都宮市西原町142
宇都宮グランドホテル内
TEL.028-651-2550　FAX.028-651-2551
Email　m2550@agate.plala.or.jp　　URL　http://www.rid2550.com/